

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2単位	学科・学年	各科3年B（進学）コース																															
使用教科書	MY WAY English Communication II 三省堂			副教材等	MY WAY ワークブック 三省堂																																	
学習目標	<p>○日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。 ・使用される語句や文、情報量などにおいて、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。 ・使用される語句や文、対話の展開などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。 ・使用される語句や文、事前の準備などにおいて、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して情報や考え、気持ちなどを伝えることができるようにする。 ・多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。 																																					
学習評価	<p>○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">①知識・技能</td> <td>日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。</td> </tr> <tr> <td>②思考・判断・表現</td> <td>日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。</td> </tr> <tr> <td>③主体的に学習に取り組む態度</td> <td>コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>評価方法\観点</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習状況観察</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>学習態度や状況を観察</td> </tr> <tr> <td>課題提出</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>副教材、プリント等</td> </tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>小テスト、定期考査</td> </tr> <tr> <td>パフォーマンステスト</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>スピーキングテスト、プレゼンテーション</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※表中の◎は観点の中でより重視することを表す。</p>							①知識・技能	日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。	②思考・判断・表現	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。	③主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。	評価方法\観点	①	②	③		学習状況観察	○	◎	◎	学習態度や状況を観察	課題提出	◎	○	◎	副教材、プリント等	ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト、定期考査	パフォーマンステスト	○	◎	◎	スピーキングテスト、プレゼンテーション
①知識・技能	日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。																																					
②思考・判断・表現	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。																																					
③主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。																																					
評価方法\観点	①	②	③																																			
学習状況観察	○	◎	◎	学習態度や状況を観察																																		
課題提出	◎	○	◎	副教材、プリント等																																		
ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト、定期考査																																		
パフォーマンステスト	○	◎	◎	スピーキングテスト、プレゼンテーション																																		
履修上の注意	<p>◇授業は必要に応じ、板書したり、ワークシート等を利用するので、ノートやファイルとじを用意すること。</p> <p>◇予習→授業→復習の学習サイクルを早期に確立し、予習でわからない点を明らかにしてから、授業に臨むこと。</p> <p>◇英語は声を出して発音すること、学んだ表現を実際にできるだけ多く使ってみるのが上達につながる。</p>																																					

学期	月	学習内容	時数	L	R	S I	S P	W	学習活動（評価方法）
1	4	Lesson6 Murals-The Power of Public Art 世界中の壁画プロジェクトについて理解する。	12						【話すこと・発表】 校舎の外壁に書きたい絵について話し合い、発表する。
	5						○		
	6	Lesson7 "Englishes" in the World 世界のさまざまな英語について理解する。 +TT2h	13						【聞くこと・読むこと】 楽しみながらできる英語の学習方法についての会話を聞き取る。
	7			○	○				
2	9	Lesson8 Deepika Kurup- The Science Behind Clean Water 世界の水問題とその解決のための取組について理解する。	12						【話すこと・やり取り】 社会問題に取り組む発明家や起業家などで、特別授業に招待したい人を1人選ぶ。
	10						○		
	11	Lesson9 The World's Poorest President ホセ・ムヒカさんの幸せに対する考え方について理解する。 +TT2h	13						【話すこと・発表】 幸せを感じるタイミングについてグループで話し合い、最も共感を集めたものを発表する。
	12						○		
3	1	Lesson10 Living in an E-Society-The Pros and Cons eスポーツや電子書籍の長所と短所について理解する。 +TT2h	20						【話すこと・やり取り/発表】 3人グループで、eスポーツ部の是非について話し合い、発表する。
	2						○	○	
	3								